

TIMBERIZE EXHIBITION

ティンバライズ建築展 都市木造のフロンティア in なごや



丸美産業本社ビル

2010.10.09 [SAT] ▶ 2010.10.15 [FRI]

開館時間 / 10:00~17:00 (土・日も開館) 入場料 / 無料 会場 / 丸美産業本社ビル 第1会場1階ギャラリー・談話室 第2会場2階セミナールーム
主催 / team Timberize・東京大学生産技術研究所 腰原研究室 木造都市研究会「木愛の会」 協賛 / ㈱丸美産業株式会社
後援 / 愛知県、名古屋市、日本建築家協会東海支部愛知地域会、愛知建築士会、愛知県建築士事務所協会
トークセッション「都市木造の可能性—公共建築の未来はどうか?」 日時 / 2010年10月9日(土) 18:00~19:30 会場 / 丸美産業5階大会議室
オープニングセミナー 15:30~17:00 (15:00より受付) 会場でティンバライズメンバーによるレクチャーと質疑応答



『ティンバライズ』とは、木を新しい材料としてとらえ、新しいものをつくり出すという造語です。2010年5月に東京表参道で提案した都市の仮想木造プロジェクトによる巡回展を名古屋で開催する運びとなりました。

今までにない都市における木造建築のドローイングやスケッチ、模型

や映像を通して、都市の新しい木造建築とはどのようなものか、その可能性と実現性に迫ります。また、木・木造に関する最新の情報や技術の紹介によって木の世界を伝え、実物大の試作を配置構成・デザインし、会場をティンバライズすることで、みなさんに実際の肌触り、色や匂いを体感していただきます。

2000年の建築基準法改正により、木造の耐火建築物が法的に建設可能になりました。現在、木構造の解析技術や耐火部材の進歩、エンジニアード・ウッドと言われる素材の革新により、都市部における大規模木造建築の建設が現実味を帯びてきています。一方、低炭素社会実現のための方策として、炭素を固定する木造建築は重要な役割を果たすことができます。そういった状況を背景に、team Timberizeは伝統や慣習に捕われることなく、木造の新しい可能性を模索し、社会に広く提案したいと考えています。

●なごや巡回展開催にあたって

私たち木愛の会は、趣意書に「循環型社会の構築のため木材を使いましょう。大海原の可能性のある木で新しい建築と「木造都市」を提案しましょう」と謳っています。このたび、team Timberizeとともに、名古屋で巡回展を開催することとなりました。開催にあたり、地元の大学の研究室や、当会会長高松伸（京都大学院教授・建築家）のオリジナル作品出展のご協力を得て名古屋展の独自提案を展示することができました。この機会に、新しい木造の可能性を多くの方々に知っていただき、都市に木造建築が一つずつ、増えていくことを願っています。ぜひ展覧会にお越しください。



写真提供 高松伸建築設計事務所

木愛の会代表世話人 田中英彦

トークセッション 「都市木造の可能性—公共建築の未来はどうか?」

河村たかし
[名古屋市長]

高松伸
[京都大学大学院教授・建築家]

腰原幹雄
[東京大学生産技術研究所准教授 / team Timberize]

都市木造の可能性をどうみるか。特に公共建築のあり方について語り合います。

日時 / 2010年10月9日(土) 18:00~19:30
会場 / 丸美産業5階大会議室

入場無料 / 定員120名 先着順

オープニングセミナー

10月9日 15:30~17:00

展示会場でティンバライズメンバーによるレクチャーと質疑応答を行います。

協賛企業募集中

協賛いただいた企業は、展覧会会期中の冊子にあらためてご紹介させていただきます。

現在ご協賛
いただいている企業
(8.23現在)

- ・愛知建設産業協会
- ・(株)愛知不動産
- ・(株)ウッドフレンド
- ・大谷塗料(株)
- ・木のすまい 板倉の家
- ・(株)北川建設
- ・クラーク(株)
- ・桑原木材(株)
- ・協同組合 健康木の住まい
- ・齋藤木材工業(株)
- ・(株)スーパースマイル
- ・中部電力(株)(予定)
- ・丸美産業(株)
- ・(株)名南製作所

丸美産業へは

地下鉄桜通線「瑞穂区役所」下車②番出口 南(左)へ徒歩30m

[協賛お問合わせ先]

石田 / (株)都市研究所スペースア

〒460-0008 名古屋市中区栄5-1-32 久屋ワイエスビル8F

TEL 052-242-3262 FAX 052-242-3261

ティンバライズ建築展 事務局

東京大学生産技術研究所 腰原研究室

Tel / 03-5452-6842 Fax / 03-5452-6841

Mail / info@timberize.com URL / http://www.timberize.com

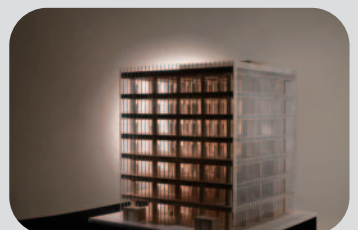


Photo / Satoshi Asakawa